

# 札幌市立中央中学校 学校便り

## 吾あり 人あり 学びあり



### 最終号

令和7年(2025年)3月25日発行  
編集 札幌市立中央中学校教務部  
代表 011-241-6266  
<http://www.chuo-i.sapporo-c.ed.jp/>

決して誰一人取り残さず、全ての子どもたちの可能性を引き出す学校

校長 秀島 起也

温かな陽射しが感じられる季節となり、春の訪れを実感する頃となりました。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日々、お子様方の成長を支え、見守っていただいていることに、心から感謝申し上げます。

さて、3月14日に、3年生が本校の第57期卒業生として立派な姿で巣立っていきました。卒業式では、緊張した面持ちで登壇した生徒たちが、堂々と卒業証書を受け取り、力強い歌声を響かせてくれました。その姿に、私たち教職員一同も深い感動を覚えました。卒業生の今後のますますの活躍を、心から願っております。

学校は、社会の変化に対応するために、学びのスタイルも柔軟に進化していかなければなりません。一人一人の個性やペースに合わせた学びも重要であると言われています。「和衷協同(わちゅうきょうどう)」という熟語があります。これは「心をつにして協力する」という意味です。学校全体でこの精神を大切に、教職員一人一人が連携を深め、生徒の成長を支えていきたいと考えています。

また、御家庭でのサポートは、お子様たちが自信をもって学校生活を送るために欠かせません。何か御心配なことや御質問がございましたら、どうぞ遠慮なく御連絡ください。私たちは保護者の皆様と一緒に、お子様たちの成長を見守り支えていきます。

今年度も、予定通りの教育活動を推進し、実り多い一年を過ごすことができました。全ての子どもたちが一歩ずつ確実に成長し、その姿を見届けることができたことは、私たち教職員にとっても大きな喜びでした。そして、何よりも、皆様の温かい御支援と御協力があったからこそ、今の学校の姿があるということです。この場を借りて、改めてお礼申し上げます。

来年度も「決して誰一人取り残さず、全ての子どもたちの可能性を引き出す」ために、教職員一同、一丸となって取り組んでいくこととお約束いたします。これからも御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、新しい年度が皆様にとって実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。



第57期生徒会テーマ「彩光」



卒業装飾



在校生装飾